

# とねやま

## 編集・発行

大阪府立刀根山支援学校  
 本校教育部・訪問教育部  
 ☎06-6853-0200  
 精神医療センター分教室  
 ☎072-847-6951  
 阪大病院分教室  
 ☎06-6876-5229  
 関西医大総合医療センター分教室  
 ☎06-6995-5215  
 関西医大附属病院分教室  
 ☎072-845-7033  
<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

## 昔、大阪駅には0番線ホームがあった！

昔、国鉄（現・JR）大阪駅に0番線ホームがあったことをご存知ですか。誰に聞いても、「そんなことは聞いたことがない」と一笑に付されて、自分の記憶に自信がなくなりかけていたのですが、ネットで調べてみると、ありました。環状線のホームです。0番線という響きが子ども心にとっても不思議で、ホームに向かうたびに少しときどきしました。（まるでホグワーツに行くホームのようです）

思い出してみると、子どものころは不思議なものがたくさんありました。どうして？これって何だろう？そんな言葉がたくさん詰まっていたように思います。いまは、いろいろなものが分かりやすくはっきりとしています。わたしが大人になったからそう感じるのか、社会がそう動いているからなのか。確かに、分かりやすくてははっきりしていると安心です。それはとても大切なことだと思います。その反面、少し寂しくも感じます。

不思議は、子どもたちの知的好奇心を生み出します。なぜ？は、世界中でたくさんのもを生み出しました。わたしたちは、子どもたちに安全にたくさんのおもしろい学校になりたいと思います。そして、子どもたちが子どもたち自身で考える力を身につける。そんな教育を届けたいと思っています。

今年も一年、温かいご支援・ご協力ありがとうございました。心よりお礼申し上げますとともに、来る年がすばらしい年になりますようお祈りしております。

校長 中村 昌子



## ◎学校運営協議会報告

第1回学校運営協議会は、6月17日（月）に開催しました。令和元年度学校経営計画に基づき、「めざす学校像」「今年度の取組内容」等について校長より説明がありました。特に教科道徳について、委員のみなさまから多くのご提言をいただきました。

第2回学校運営協議会は、11月18日（月）に開催しました。学校経営計画の進捗状況について、前期活動報告を基に報告がありました。近畿・東海・北陸地区病弱教育研究連盟での発表、ロボットプログラミング選手権2019（病弱教育部門）参加、わになるシートの活用状況、地域支援活動状況、がんプロジェクト活動への協力などの活動報告等に対し、活動が子どもたちの未来につながっていくこと、刀根山支援学校の取り組みをもっと広報していくこと等のご提言をいただきました。

## スポーツ交流会・教育サミット

7月28日（日）本校教育部でスポーツ交流会と教育サミットが開催されました。午前のスポーツ交流会には小学生、中学生、ボランティアの方が25名参加して本校の生徒とスポーツ（本校独自のオセロ）をしながら交流し楽しい時間を共有しました。午後の教育サミットでは「よりよい医療、教育、家庭の連携のために」をテーマにパネルディスカッション、保護者分科会、個別相談が行われました。



大阪刀根山医療センター管理栄養士の講話後、保護者からの話題提供と教育実習生から話題提供があり、

51名の参加者は実体験に基づいた話に関心を示されていました。引き続き行われた保護者分科会では、保護者の方と教育実習生とで活発な意見交流が行われました。個別相談では教育相談や福祉相談、リハビリ相談、栄養相談が行われ、日々抱えている課題に対するアドバイスがなされ有意義な時間となりました。

# 本校教育部

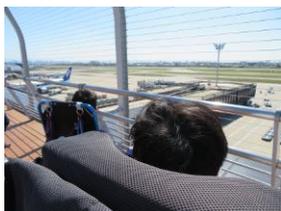
## ☆☆☆他校種交流☆☆☆

大阪府立刀根山高等学校文化祭の見学

9月6日に、刀根山高校の文化祭を見学に行きました。刀根山高校とは、毎年本校で交流会をしています。刀根山高校へ行くことは初めてでした。刀根山高校の全校生徒は1100人以上です。学校の広さ、人の多さ、文化祭の規模の大きさにとても驚きました。生徒全員が、高校の文化祭へ行くのは初めてで緊張していましたが、なかなか話しかけられない生徒、どんどん声をかけてたくさんの展示を回った生徒、様々でした。文化祭を楽しむことはもちろんですが、本校の文化祭の参考にできることを見つけることも、今回の見学の大切な目的でした。楽しく、そして勉強になった交流となりました。

## ☆☆☆社会見学☆☆☆

10月16日(水)高等部3年2名で大阪国際(伊丹)空港へ社会見学に行きました。空港職員等が利用する食堂で、ラーメンやカレーなどそれぞれが好きな昼食をとった後、4階の展望台に向かいました。天候に恵まれ飛行機の発着の様子を見学しました。その後、ANAの職員2名から「仕事内容」や「働くことの大変さや、やりがいなど、普通の学校生活では学べない話を聞くことができました。最後に、受付カウンターの裏側を見学させて頂きました。多数の職員の方が真剣な表情で緊張感のある会議をされていて、生徒たちにとって貴重な体験となった社会見学でした。



## ☆☆☆文化祭☆☆☆

11月9日(土)に行われた文化祭のテーマは「This is me~これが私たちの文化祭~」です。1学期の体育祭が終わってからすぐに準備を進めてきた縁日「第1回大会YAKYUですYO!!!」、 「T.F.B.~Toneyama Face Bingo~」、有志発表の「コント」や「桜塚高校とのコラボライブ」など大変盛り上がる内容となりました。校内の展示はほんこうせいとの作品の他、各分教室、豊中市立第十八中学校、府立刀根山高校、病棟の皆さんの力作が並びました。多数のボランティアさんや府立桜塚高校軽音楽部のみなさんにも来ていただきとても楽しい文化祭でした。



# 訪問教育部

## ☆☆☆愛仁会リハビリテーション病院☆☆☆

愛仁会リハビリテーション病院の児童生徒の作品を、本校教育部の文化祭に展示しました。

今年のテーマは「春!今年もよろしく」「あめふり」「すずしくなろう」でした。

春はお花畑、梅雨はてるてる坊主にかたつむり、夏は海を泳ぐ魚、そして七夕飾りと風鈴を展示しました。どれも季節感のあふれる作品です。



11月15日に運動会が行われました。今年はかけっこに魚釣り、集団演技のパプリカを行いました。ストローに紐を通した人形を動かしたかけっこ。授業で作った魚を釣り上げたり、手で取ったり。そして、野菜を持って踊ったパプリカ。お家の方と一緒に、楽しく盛り上がった運動会となりました。



↑魚をがんばってつかみとっています

## ☆☆☆ボバース記念病院☆☆☆



図工では、かぼちゃが飛び出るカードを作るなど季節を楽しむ工作をしたり、音楽では、皆で「パプリカ」を歌ったり、子ども達は今日も元気に授業やりハビリを頑張っています。

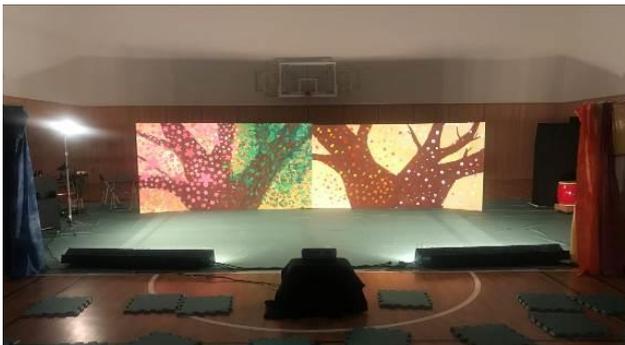
◆◆◆学習発表会◆◆◆

秋といえば、学習発表会ですね！10月の本番に向けて、1ヶ月間一生懸命練習に取り組みました。今年のテーマは「チャレンジ」です。

小学生のチャレンジの一つは手話です。「365日の紙飛行機」に合わせて、歌と手話コーラスに取り組みました。もう一つは、ボディパーカッションです。ユニークな曲「どんぶりパーティ」に、2パートに分かれて取り組みました。最後の「楽しいよ！」がピタッと合って気持ちよかったですね！それから、事前に撮影した映像を大きなスクリーンに映して、子どもたちが今チャレンジしていること、これからチャレンジしたいことをババンバン！と発表しました。大きなスクリーンに映った大きな自分。恥ずかしいけれど嬉しそうな表情で見つめていました。

中学生は「英雄」と銘打ち、映像、和太鼓、郡読を発表しました。映像はストップモーションを活用し、コミカルな作品で会場の雰囲気のを和らげました。一転して、和太鼓。直前はみんなで円陣を組み、発表に臨みました。「海」に合わせた力強い太鼓とパフォーマンスは会場の空気と観客の心を震わせました。そして群読。言葉の意味を大切に、丁寧にしかし大胆に一つひとつ精一杯届けました。「みんながみんな英雄！」。力強いメッセージが、心をガシッと掴みました！

全体発表は「カントリーロード」に合わせて、合唱だけでなく、楽器の演奏にもチャレンジ！やりきった表情が印象的でした。



◆◆◆防災週間◆◆◆

10月下旬は防災週間。各教科の特色を生かし、防災をテーマに学びました。地震が起こったらまずどうすべきか、地震はどうして起こるのか、災害に備えるべき物品、3日間の生活に必要な水分量、その水分量の持ち運び体験、新聞紙を用いたスリッパの作り方、心肺蘇生法、被災された方の書籍を紐解くなど、様々な観点から学習しました。普段とは違った子どもたちの姿が見られました！

お楽しみ会

9月の「お楽しみ会」では、ヘンプ糸とビーズを使ってストラップをつくりました。教員の説明を聞いたあと、平編み・ねじり編みなどにチャレンジしました。芯糸と編み糸の色の組み合わせや、編み方、先端につけるビーズによって風合いの違った作品に仕上がるので、みんな迷いながらも楽しんで、熱心に取り組みました。

学習発表会

11月15日（金）に、病棟6階デイルームで学習発表会が行われました。この日に向けてみんなで一所懸命、準備に取り組みできました。本番は保護者の皆様をはじめ、たくさんの方々に応援していただき、緊張の中、子どもたちは堂々と発表することができました。



小学部は、2つのグループに分かれて発表をしました。初めは、「ないたあかおに」グループです。童話「ないたあかおに」を子どもたちが描いた絵と共に

朗読をしました。セリフや歌は、何度も練習して、息を合わせながら元気よく行いました。次に「ストップモーション」グループです。子ども一人ひとりがストーリーを考え、動画を作成したものを披露しました。こだわり満載の動画に観客もくぎ付けでした。

音楽発表では、小学部は器楽演奏で「小さな世界」、中学部はトーンチャイムで「大きな古時計」を行いました。練習の成果が実り、きれいな音を奏でることができました。

中学部の発表は、「モノレールのひみつ」。発表の中で大阪モノレールについてのクイズもあり、会場全体が大盛り上がりでした。



ラストはPTA合唱です。「七色アーチ」を、保護者の方々にも参加していただき、みんなで歌いました。全体を通して、子どもたちの頑張りに会場からたくさんの拍手をいただき、楽しく盛り上がった学習発表会でした。

◇WEB 交流会



刀根山支援学校の分教室間を通話アプリで繋いで合同のクイズ大会を行いました。滝井

分教室からは中学生が参加することになり、グループに分かれて知恵を出しあいながら難易度の高いクイズを考えていました。当日は自分たちで考えたクイズをカメラの前で出題したり、他分教室のクイズに友達と相談しながら回答したりしていました。

滝井から出題された問題例を一つ紹介します。

問題：世界最速の自転車と初代新幹線の速度はどちらが速いでしょうか？ ①自転車 ②新幹線

◇T - NET の授業

滝井では3回目になりますが、NET のジェニファー先生をお呼びして、英語の授業を行いました。今回のテーマはファーストフード店で「英語を使っ

てのやりとり」でした。生徒たちはお客さん役でジェニファー先生に注文をしたり、逆に店員役になってジェニファー先生の様々な注文を臨機応変にさばいたり、知っている単語を駆使してやり取りを行っていました。本場の英語を耳にし、実際に使うことで言語としての英語を楽しみながら学んでいる様子が見られました。



◇ホスピタルガーデン散策（秋）

空気も徐々に涼しくなり、秋もめっきり深まってきました。ホスピタルガーデンでも秋を感じられる変化が随所に見られるようになり、小学生が秋探しに散策に行きました。色づいた落葉が道に落ちているので、虫食いの無い綺麗な落葉探しをしたり、池の生き物の観察をして、生き物の動きが緩慢になりつつあることを実際に見ながら学習したりしました。帰り際には空き缶やゴミを拾い、公園の環境保全にも協力をしていました。

〈クイズの答え ①自転車（最高時速 296 km）〉

掲示板づくり

10月の掲示板は、切り紙をしました。小学生は、大好きなゲーム「マイクラフト」のキャラクターやカボチャを、中学生はクモやお城を切りました。リースは折り紙で作りました。ハロウィンのお化けが、子ども達を驚かせようと集まってきています。可愛くてちょっぴり怖い、掲示板が完成しました。



ハロウィンパーティー

10月後半、分教室ではハロウィンパーティーが開催されました。ハロウィンといえば、もちろん仮装ですよね。そこで子ども達は自分たちで仮装の衣装を作り、みんなの前で発表しました。どの衣装も本当に良くできていて大盛り上がりでした。



T-NET

10月30日（水）、生きた英語に親しむ時間ということで、フィリピン出身のジェニファー・オカンポさんに来て頂きました。子ども達は恥ずかしがることなく、積極的に英語を話そうとする姿が見られました。

